

## ～ノーモア注射～希望の本プロジェクトとは？

みなさんの本で不治の病である1型糖尿病を“治る”病気するために挑戦を続ける研究者の方々の研究費を助成する活動です。  
 不治の病である1型糖尿病を“治る”病気するために、古本のリユースにご協力ください。

### — 1型糖尿病とは？ “一生治らない…あなたの知らないもうひとつの糖尿病” —

- ▶ 毎日数回の注射又はポンプによるインスリンの補充を生涯にわたって必要とする病気です。
- ▶ 一見、病気のように見えませんが、インスリンの注射又はポンプによる注入をしないと数日で死に至る病気です。
- ▶ 原因不明で突然発症し、生活習慣病でも先天性の病気でもありません。

## 2025年「治らない」から「治る」へ “研究を進めるために”



### 1 200冊でできる事

※買取価格が1冊50円の場合

1型糖尿病を治すための基礎実験を5回行うことができます。

### 2 20,000冊でできる事

※買取価格が1冊50円の場合

新しい治療法の開発が可能になります。

### 3 200,000冊でできる事

※買取価格が1冊50円の場合

- 3～5年を目処に、すい臓移植の標準化の確立が可能になります。
- 5～10年を目処に、バイオ人工すい臓移植の臨床応用に大きく近づきます。
- 現在、基礎的実験段階にあるベータ細胞再生治療の研究が大いに進展する可能性があります。



日本での1型糖尿病の年間発症率は、10万人あたり1～2人であり、発病すると患者と家族は「治らない」ことで絶望します。  
 日本IDDMネットワークは、この1型糖尿病患者と家族を支援する全国ネットワーク組織です。  
 この「治らない」病気を2025年に「治る」病気することにチャレンジしています。

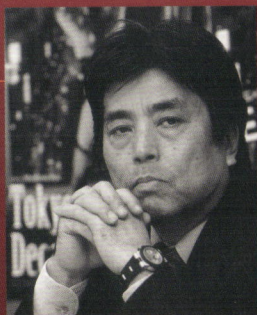
特定非営利活動法人日本IDDMネットワーク  
 E-mail : info@japan-idm.net  
 URL : http://japan-idm.net/

## 私も応援しています。

作家 映画監督  
 村上龍 Ryu Murakami

1922年、世界で最初にインスリン投与が行われました。まだ100年も経っていません。インスリンの補充ができなかった時代には、1型糖尿病は確実に死に至る病気でした。現在、すでに確立されている「すい臓移植」の他に、「膵島移植」や「人工膵島」、さらに「再生医療」「遺伝子治療」などの先端的な研究が進められています。「治らない」から「治る」へという日本IDDMネットワークの指針は、人類の英知の結晶である生命科学への信頼と希望を象徴するものです。

日本IDDMネットワークでは、「1型糖尿病研究基金」を募っています。この基金へのご協力ご支援を、多くの人にお願いたしたいと思います。この基金は、1型糖尿病の患者さんとご家族への支援にとどまらず、生命科学、および医学への貢献にも寄与するものです。



## ～ノーモア注射～希望の本プロジェクトの流れ



## お申し込み方法

### 1 不要になった書籍を段ボールや紙袋に詰めます。裏面の申込書をご記入の上、本と一緒に入れます。

- ※ダンボールが複数になる場合でも、申込用紙は1枚で大丈夫です。
- ※古本は5冊から、着払いで受け付けます。
- ※18歳未満の方は、保護者の方にお願ひしてお申し込みください。

以下の本は取り扱えませんので、ご注意ください。

ISBNのない本、百科事典、コンビニコミック、個人出版の本、マンガ雑誌、一般雑誌は取り扱いできません。



ISBN978-4-1234-5678-9  
 ISBN見本

### 2 株式会社バリューブックス 0120-826-295 に電話。「～ノーモア注射～希望の本プロジェクトに申し込みたいのですが…」と、お伝えください。

電話受付時間 宅配業者がご指定の時間に引き取りにうかがいます。  
 月～土 10:00～21:00 ※ヤマト運輸の集荷を手配します。  
 日 10:00～17:00 ※古本は5冊から、着払いで受け付けます。

### 3 株式会社バリューブックスにて、市場価格を考慮して査定され、買い取り相当額が、株式会社バリューブックスから特定非営利活動法人日本IDDMネットワークに寄付されます。

古本の集荷・仕分け・査定は **VALLE BOOKS** が行います。  
 取り扱い古本の内容などは、こちらにお問い合わせください。

株式会社バリューブックス 古物商免許:長野県公安委員会第481100800018号

〒386-0041長野県上田市秋和537 TEL:0120-826-295 E-mail:info@value-books.jp http://www.valuebooks.jp/

「～ノーモア注射～希望の本プロジェクト」への御参加、ありがとうございます。

当プロジェクトでは、みなさまから寄贈頂いた本の売却代金が、特定非営利活動法人日本 IDDM ネットワークへの寄付となり、1 型糖尿病を“ 治る ” 病気にするための資金となります。お手数ですが、下記「贈与等承諾書」をお読みの上、ご同意いただけましたら、署名欄にサインをお願いいたします。

## 贈与承諾書

1. 私は、私が所有する本を、株式会社バリューブックスに売り渡し又は引き渡し、その売却代金を特定非営利活動法人日本IDDMネットワークが受領することを了承します。なお、私は、特定非営利活動法人日本IDDMネットワークに本件物品を贈与することが目的ではなく、貴団体が本件物品の売却代金を受領することをもって、寄付行為とするものであることを確認します。
2. 私は、理由を問わず、本件物品の返還、買い取り相当額の支払いを株式会社バリューブックスおよび特定非営利活動法人日本IDDMネットワークに請求しません。
3. 私は、特定非営利活動法人日本IDDMネットワークと株式会社バリューブックスが、本書に記載された私の氏名等の個人情報を、本プログラムの目的にのみ使用することを了承します。

ご署名日 年 月 日

ふりがな		性別	送付段ボール総数
ご署名		男・女	個

「～ノーモア注射～希望の本プロジェクト」のご報告をさせていただきますので、以下に、ご記入ください。

ご住所			
〒			
電話		生年月日	西暦 年 月 日
E-MAIL			
<input type="checkbox"/> 案内等を希望しない			
何を通して、「～ノーモア注射～希望の本プロジェクト」を知りましたか？			団体ID
<input type="checkbox"/> 新聞 <input type="checkbox"/> 日本IDDMネットワークHP <input type="checkbox"/> メルマガ <input type="checkbox"/> チャリボン www.charibon.jp			58
<input type="checkbox"/> Twitter / mixi / facebook (該当するものに○) <input type="checkbox"/> 知人 ( )			
<input type="checkbox"/> イベント ( ) <input type="checkbox"/> その他 ( )			

## ～ノーモア注射～希望の本プロジェクト 注射器ではなく希望を

ご家庭や会社で不要になった本が「1型糖尿病」の子ども達を救います。

[nomorechusya-kibonohon.jp](http://nomorechusya-kibonohon.jp)

ご家庭や会社で不要になった本はありませんか？

ご家庭や会社で不要になった本が  
「1型糖尿病」の子ども達を救います。



ゆうごちゃんは、毎日5回、生涯15万回の注射を打ちます。現在、5歳のゆうごちゃんは、9,000回の注射を打っています。この子の手には“注射”ではなく“希望”を握らせたい。